

第17号



井草地域区民センター協議会

はじめに

井草地域区民センター協議会は昭和59年10月21日に設立されました。その活動記録として、昭和62年3月に小冊子「マイタウンいぐさ」第1号が発刊されました。その後隔年単位で発行し、今回は平成29・30年度の活動を総括したもので第17号となります。

当協議会は、地域における住民同士のふれあいと交流を促進する事を目的として おりますが、この冊子がその一助となれば幸いです。

もくじ

井草地域区民センター協議会会長挨拶 1
杉並区長挨拶
井草地域マップ 2~3
井草地域区民センター協議会の経緯とあゆみ 4
井草地域区民センター協議会の運営組織 5
井草地域区民センター協議会第17期委員 6
平成29・30年度月別の主な活動 7
各部報告
総務部・・・・・・・8~9
広報部
コミュニティ部 12~14
講座運営部 15~19
協議会だより 20
ふれあい
あとがき 25



「井草地域の中で生きる 協議会をめざして」

井草地域区民センター協議会 会長 行川 勉

地域の皆様のご協力、ご支援をいただき「井草地域区民センター協議会」第17期(平成29年度・30年度)の事業を無事終了することが出来ました。厚く御礼申し上げます。

当協議会の三大まつりをはじめ、コミュニティ・すく一る、コンサート、各種講座や広報活動などの諸行事を実施しました。また「安全、安心のまちづくり」をテーマに地域の皆様と連携・交流をはかり、協働事業・支援事業の実施を通して地域の活性化に貢献することが出来ました。

9月・11月・3月に開催される三大まつりは、子供から高齢者まで幅広い年代の方々が集い、楽しめる良さがあり、協議会委員の活動は三大まつりを毎年楽しみに来場される人々の笑顔に支えられています。

また、当協議会は数年来、地域の皆様、諸団体と一緒に地域の課題を解決するために協働事業に力を入れております。当初から一貫して取り組んできた課題は「井草地域の安全、安心」というテーマです。近頃の様々な災害を教訓に自助・共助・公助の順での対応が大切だといわれていますが、当協議会もこの様な認識を基に取り組んできました。これからも協議会事業を充実させ協議会の活動を通して「安全・安心で心豊かな井草地域のまちづくり」に努めていきたいと思います。

数多くの先輩方が井草の伝統を築き大事に育て、継承されたことに敬意を表すと共に、皆様方との絆を更に強くしていきたいと思います。これからも当協議会は地域コミュニティの中心的存在として地域の活性化や発展のために尽くします。

「平成」から新しい元号「令和」 へバトンタッチ いたしますが、皆様にはこれまで以上のご支援、ご協力を頂きますと共に、事業への積極的な参加をお願い申し上げます。

2年間、ありがとうございました。



「マイタウンいぐさ」 第17号の発刊を祝して

杉並区長 田中 良

「マイタウンいぐさ」第17号の発刊、誠におめで とうございます。

また、井草地域区民センター協議会におかれましては、井草地域集会施設運営協議会としての設立から35年目を迎えられるとのことで、歴代の会長をはじめ委員の方々の積み重ねをバトンとして繋げてこられたことに心から敬意を表します。

そして、井草地域区民センター協議会の皆さまには、センターや集会所のまつりや協働事業、各種講座など、さまざまな行事・活動を通じて町会・自治会、商店会、学校、PTAなど多くの団体と連携し、地域の活性化にご尽力いただいていることに深く感謝申し上げます。

さて、杉並区では「支えあい共につくる 安全で活力ある みどりの住宅都市 杉並」を10年後の将来像として、平成24年に杉並区基本構想(10年ビジョン)を策定しました。合わせて、基本構想実現のための道筋として総合計画(10年プラン)、実行計画(3年プログラム)を策定して着実に取り組んでまいりましたが、基本構想の実現に向けて極めて大切な終盤の取り組みをさらに加速化するため、総合計画、実行計画等を昨年11月に改定いたしました。平成の幕が閉じ、新たな時代がスタートしたところですが、これからも常に時代の先を見据え、スピード感を持って、さらなる区民福祉の向上に努めてまいります。

秋にはラグビーワールドカップ2019が日本で開催されます。ラグビーは広いフィールドで、しっかりとしたスクラムからさまざまなプレーを展開し、チーム一丸となって勝利を目指すスポーツです。貴センター協議会の皆さまにおかれましても、強いスクラムとチームワークで、地域コミュニティの中心として、井草地域のよりよいまちづくりに今後もご尽力いただけますよう心からお願い申し上げます。

結びに貴センター協議会のさらなるご発展と、委員の皆さまのご健勝を祈念いたしましてごあいさつとさせていただきます。



四宮集会所



八成集会所

新青梅街道

井草 五丁目

井草森 井草 四丁目



上井草駅

上井草三丁目

●上井草スポーツセンター

井草中●

三谷小●

四宮区民集会所

上井草 可目 四宮小

早稲田通り

柿木図書館

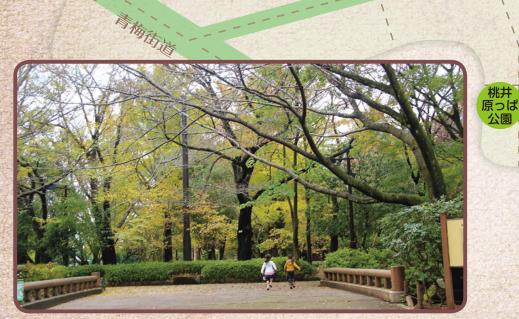
上井草

-丁目

井荻中●

今川

今川 -丁目



井草森公園



井草地域区民センター



●中瀬中

井草

一丁目

于川通り

八成小



下井草図書館そばのふじの花

妙正寺 体育館 妙正寺 清水 三丁目 沓掛小

東原中学校

妙正寺川

下井草 -丁自

清水 二丁目



妙正寺川の桜



妙正寺公園

井草地域区民センター協議会設立の経緯とあゆみ

杉並区は地域における住民同士のふれあいと交流を促進するため、杉並区内の7地域(井草、西荻、荻窪、阿佐谷、高円寺、高井戸、永福和泉)ごとに1地域区民センターと2区民集会所を設置する計画で施設整備を進めていました。そして、よりよい地域づくりを進める観点から、その運営管理を住民自治の精神に基づき、7地域それぞれの地域住民で構成される地域集会施設運営協議会(運協)に委ねることとし、また、まつりや各種講座開催などの自主事業も行ってもらう方針を打ち出し、7地域ごとに地域集会施設運営協議会(運協)が設立されました。

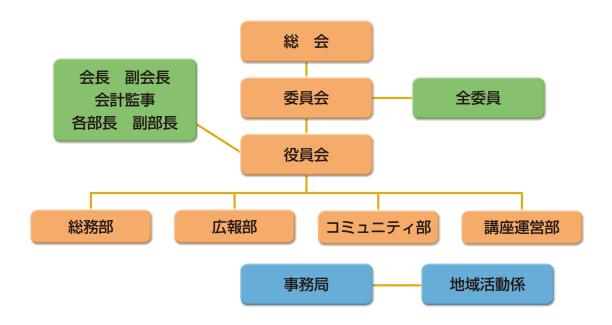
井草地域(2・3頁参照)に初めて設置されることになった地域集会施設である四宮区民集会所の開設のため、昭和59年10月21日に「井草地域集会施設運営協議会(井草運協)」が設立され、その後、平成22年4月に「井草地域区民センター協議会」となり今日に至っています。令和元年10月20日に設立35年目を迎えます。

昭和58年10月5日 井草地域コミュニティ小集会施設運営準備協議会設置 昭和59年10月21日 井草地域集会施設運営協議会設立 昭和60年3月5日 「マイタウンいぐさ」第1号(2千部)発行 四宮区民集会所開館 …… 開館記念のつどい 昭和60年4月1日 昭和62年3月31日 小冊子「マイタウンいぐさ」第1号発行 平成2年4月1日 四宮区民集会所開館5周年記念式典開催 井草地域区民センター開館 …… 開館記念夏まつり (7日・8日) 平成5年8月7日 平成7年4月28日 運営協議会設立,四宮区民集会所開館10周年記念式典開催 平成8年12月1日 八成区民集会所開館 …… 開館記念まつり 平成9年3月15日 運営協議会主催「コミュニティ・すくーる」開始 平成10年8月22日 井草地域区民センター開館5周年記念式典開催 平成12年4月5日 「マイタウンいぐさ」戸別配布(3万部)から回覧(6千部)へ 平成12年4月28日 四宮区民集会所開館15周年記念式典開催 平成13年4月1日 運営協議会組織を7部制から3部制に変更 文化祭を年間行事として開始 平成13年10月14日 平成13年11月18日 八成区民集会所開館5周年記念式典開催 区民センター等受付業務・施設管理業務が民間会社に委託される 平成15年4月1日 平成15年8月23日 井草地域区民センター開館10周年記念式典開催 平成16年9月1日 インターネット・ホームページ開設 平成16年9月11日・12日 井草センターまつり開催(夏まつりと文化祭を統合) 平成17年4月20日 運営協議会設立,四宮区民集会所開館20周年記念式典開催 平成18年11月5日 八成区民集会所開館10周年記念式典開催 平成20年9月14日 井草地域区民センター開館15周年記念式典開催 平成20年12月 地域集会施設等運営協議会のあり方検討委員会報告書が出される 平成21年4月1日 協議会組織3部制から4部制に変更(広報部を設置) 平成22年4月1日 名称「井草地域区民センター協議会」へ変更 井草地域区民センター協議会(前運営協議会)設立30周年記念事業 平成26年10月26日 日本フィルハーモニー交響楽団出張コンサート開催

インターネット・ホームページ改定

平成31年3月22日

井草地域区民センター協議会の運営組織



井草地域区民センター協議会は、井草地域(2~3ページ地図参照)の住民による40名以内の委員で構成されています。会には、役員として、会長1名、副会長若干名、会計監事2名、そして会の事業を分担処理するために総務部・広報部・コミュニティ部・講座運営部の4部が置かれ、それぞれ部長1名・副部長1名を置いています。

委員は原則として井草地域の住民から選出され、公募委員と井草地域の団体(町会・ 自治会、商店会、小学校PTA、中学校PTA、青少年団体、高齢者団体、障害者団体、青少 年育成委員会、消費者団体、労働団体、青少年委員、スポーツ推進委員、民生児童委員) から推薦された委員で構成されています。



平成30年9月センターまつり

第17期 協議会委員名簿

◎部長 ○副部長 (平成31年4月現在)

会 長 行川 勉 笠間ひとみ 副会長

> 原 賢一 本山 德裕

会計監事 仁平 義道

内田 真澄



会 長・副会長



会計監事



総務部

◎笠間ひとみ○馬場・飯彦・赤妻光沙子佐藤 俊子武山 尚道・戸澤 陽子

広報部

◎本山 德裕 ○荒川 秀子 番場 僚一

○元川 秀子 佐々木 征 広瀬 玲子 佐野 四辛





ミュニティ部

○増川 明男 ◎磨井 洋夫 満 齋藤 忠輔 石田 阿久津三樹 落合 雅美 西谷 和恵 若狭 康二

篠 知子 山崎 まき 谷口 典孝

講座運営部

◎木村はるみ ○山口 皓一 原 渡辺千恵結城範子松沼徳相川ちづる

賢一 河野 英子



事務局 井草地域活動係

中村 充明 局長

奈良野 繁 仲 良二郎 吉田 香代子

鈴木 喜代美 大澤 千秋

顧 問 山佳 愛司 井口 喜由

F度 30年度の月別主な活動



平成29年度 定期監査 平成30年度 定期監査



平成29年度 定期総会 平成30年度 定期総会・委員館外研修



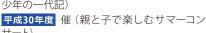
平成29年度 17期委員就任・地域懇談会 平成30年度 地域懇談会



平成29年度 委員館内研修・支援(沓掛小くつかけ祭り・ 桃五小盆踊り大会・八成小PTA子ども会・四宮小こども盆踊り) 平成30年度 協働:こわれた傘の布から手縫いで作る自 転車かごカバー・支援(桃五小盆踊り大会・八成小PTA子ど も会・沓掛小くつかけ祭り・四宮小こども盆踊り)



平成29年度 コミュニティ・すく一る (ある昆虫 少年の一代記)





平成29年度 センターまつり・協働(井草地域 の自然めぐりとビオトープのお手入れ) 平成30年度 センターまつり



平成30年度 コミュニティ・すく一る (講話 「今 川氏と観泉寺」) 委員館内研修



平成29年度 八成まつり・推薦団体懇談会 平成30年度 八成まつり・推薦団体懇談会 協働 (手話を学ぼう)



平成29年度 協働(プラネタリウム鑑賞と天体 望遠鏡作り)・催(クリスマスコンサート) 平成30年度 協働(プラネタリウム鑑賞と星座 早見盤工作)



平成29年度 新年懇談会・催(新春いぐさ演 芸会)

平成30年度 新年懇談会・協働(新春いぐさ



平成29年度 協働(水についてのあまり知られ ていない大切なお話)

平成30年度 協働(防災講演会「M7.3首都直 下地震 杉並区震度6」)・協働:(井草遺跡と 縄文時代の暮らし井草式土器)



平成29年度 春まつり・協働(井草地域のまちづ くり今昔)・協働(季節の変わり目・体の見直し・西 洋医学、東洋医学ミニ知識)・協働(「震災救援所 への理解と運営スキルの習得」勉強会)

平成30年度 春まつり

総務部

センター協議会の種々の事業を裏で支える活動を行っています。さらに各種の地域団体とセンター協議会との交流をはかり、他団体や区の担当部署との連携を深め、パイプ役を務めることを目標に事業に取り組んでいます。主な活動内容は、総会、定例委員会・役員会、各種懇談会の開催、委員研修会、協働事業の計画実施などです。

平成29年

4月

• 役員会、定例委員会、部会

7月

- ・沓掛小くつかけ祭り(支援事業)
- ・桃五小盆踊り大会(支援事業)
- ・四宮小こども盆踊り大会(支援事業)
- ・八成小PTA子ども会(支援事業)
- ・館内研修「井草地域区民センター館内施設等の確認」
- 役員会、定例委員会、部会

10月

• 役員会、定例委員会、部会

平成30年

1月

- 新年懇談会
- 役員会、定例委員会、部会

5月

- 総会
- 役員会、定例委員会、部会



桃五小盆踊り大会

11月

- 推薦団体懇談会
- ・八成まつり

2月

- •七館総務部連絡会
- •役員会、定例委員会、部会

6月

- · 地域懇談会(荻窪病院院長講演) 「東京湾北部震源 杉並区震度6弱」
- 役員会、定例委員会、部会

8月

• 役員会、定例委員会、部会

9月

- ・センターまつり
- 役員会、定例委員会、部会

12月

- 役員会、定例委員会、部会
- ・「プラネタリウムで星を見よう!天 体望遠鏡を作ろう!」(協働事業)

3月

- 春まつり
- 役員会、定例委員会、部会



地域懇談会(荻窪病院院長講演) 「荻窪病院における災害区医療対策 現状と今後の課題」



推薦団体懇談会(ワークショップ形式) 「これからの井草地域を見据えた 協議会活動について」



定期総会

平成22年度から取り組んでいる「協働事業」では、地域の持つ課題を住民 自身の手で考え、解決していこうという方向を目指し、他の諸団体と共 に、企画・運営・実施までを行なっています。

また「支援事業」として地域の小中学校行事等の支援を行っています。

4月

• 役員会、定例委員会、部会

7月

- ・沓掛小くつかけ祭り(支援事業)
- ・桃五小盆踊り大会(支援事業)
- ・四宮小こども盆踊り大会(支援事業)
- ・八成小PTA子ども会(支援事業)
- 役員会、定例委員会、部会

8月

• 役員会、定例委員会、部会

10月

- 役員会、定例委員会、部会
- 委員館内研修 「整形外科医講演と整形外科ヨガ」

平成31年 1月

- 新年懇談会
- 役員会、定例委員会、部会



委員館内研修 「整形外科医講演と整形外科ヨガ」

5月

- 総会
- 役員会、定例委員会、部会
- 委員館外研修 「全日空羽田整備工場見学」



沓掛小くつかけ祭り

11月

- ・八成まつり
- 推薦団体懇談会
- 役員会、定例委員会、部会

- 役員会、定例委員会、部会

2月

- •「M7.3首都直下地震 杉並区震度6 ~そのとき私たちは~」(協働事業)



「プラネタリウムと星座早見盤工作教室」



「プラネタリウムと 星座早見盤工作教室」のポスター

6月

- 地域懇談会
- 役員会、定例委員会、部会

9月

- ・センターまつり
- 役員会、定例委員会、部会

12月

- ・「プラネタリウムと星座早見盤工作 教室 | (協働事業)
- 役員会、定例委員会、部会

3月

- 春まつり
- 役員会、定例委員会、部会



協働事業(防災講演会) 「M7.3首都直下地震 杉並区震度6 ~そのとき私たちは~」

広報部

広報部は当協議会の実施する各事業のほか、 地域内の各種コミュニティ活動を取材し、広 報紙「マイタウンいぐさ」を隔月発行し、当協議 会のホームページを運営してきました。

地域住民交流活動の取材取材



八成小PTA子ども会



四宮小こども盆踊り



沓掛小くつかけ祭り



桃井第五小盆踊り大会



上井草夏まつり



下井草 サマーフェスティバル



16回

花と緑の井草祭り

井荻駅商店街盆踊り大会



いくさ

井草ちびっこ夏まつり



上井草もちつき大会



下井草もちつき大会



四宮森もちつき大会



清沓中通 ちびっこもちつき大会



清沓中通 青少年育成委員会



卜并阜 青少年育成委員会



上井草 青少年育成委員会



井草どんどやき



防災・防犯活動の取材





講演「荻窪病院における災害区医療対策 現状と今後の課題」



勉強会「震災訓練所への理解と



訓練所への理解と 防災講演会「M7.3首都直下地震 運営スキルの習得」 杉並区震度6~そのとき私たちは~」

コラム"井草の散歩道"

広報紙「マイタウンいぐさ」にシリーズとして「井草の 散歩道」コーナーを設け、地元の風物詩や風景、出来事 などを掲載しました。





258号 旧早稲田通りの旧跡2 **259号** 旧早稲田通りの旧跡3 **260号** 大鷲神社 井草観音堂 銀杏稲荷





261号 パッションフルーツ とまめがき



262号 クチナシの実



264号 シンボルマーク の由来



263号 4年ぶりの大雪



266号 千川上水と 八成水車



267号 育英高専とメトロ



268号 観泉寺



269号 切通し公園 (井草式土器発掘場所)



265号 井草森公園のカルガモ

コミュニティ部

「ふれあいのある豊かなまちづくり」を目指して、地域の輪を創る三大まつりを企画・実施しております。地域の皆様方が多数集ってくださり、感謝の思いでいっぱいです。これからも未来を担う子供たちに楽しい思い出を残せるように努力をしてまいります。

井草センターまつり

開催場所: 井草地域区民センター 平成29年9月9・10日 平成30年9月8・9日

29年・30年の両年とも多くの皆様が参加してくださいました。29年から新たに始めた「缶バッチ」は人気が高く、自分で描いた絵がバッチになった時の子供たちのニッコリとした笑顔は忘れられません。



八成まつり

開催場所:八成区民集会所 平成29年11月12日 平成30年11月11日

野菜・鉢植えの販売、各種模擬店、芸能、展示と盛り沢山のまつりで、皆様喜んでくださいました。30年からはポップコーンの販売を始めました。























春まつり

開催場所:四宮区民集会所 平成30年3月4日 平成31年3月3日

両年とも梅の花が満開の中開催されました。恒例の餅つき、餅販売は沢山の地域の皆様が楽しみにしておられ、並んでお買いになるほど盛況でした。



講座運営部

井草地域区民センター協議会の主催で実施する、講座や講演会などを企画・運営する部門です。文化・教養・趣味など幅広いテーマの講座を開催し、皆様の交流の場として、当センターを活発にご利用いただければと思っております。平成29年度から、「コミュニティ・すくーる」の企画も担当することになりました。

コミュニティ・すくーる

「コミュニティ・すく一る」とは、地域の歴史・文化・伝統行事等をテーマとした講演会とか、文化的施設の見学、伝統行事への参加等を通じて、地域のことをより深く知り、地域の人々の絆を深めることを目的に行われる施策です。

「ある昆虫少年の一代記」~井草の自然今昔から未来に向けて~

開催場所:井草地域区民センター 平成29年8月27日

~井草の自然今首から未来へ向けて~ 須田孫七先生 29年度の「コミュニティ・すくーる」は身近な自然環境をテーマとして、荻窪在住の須田先生をお招きし、生物の生態変遷と先生

講師:須田 孫七氏

の足跡を講演していただきました。内容は少年時代の貴重な体験、害虫駆除のための農薬散布による昆虫の生態系の変化、外来種、温暖化による生き物の変化、ビオトープへの期待、最後にご自身で飼育している純血種の杉並メダカを保護するためのご努

力の話など、人生を通

じて自然環境のために尽力された先生の情熱に感動いたしました。

参加者は、失われつつあるこれからの自然環境の大切 さを継承することを心に誓ったことでしょう。

須田先生は昨年お亡くなりになられました。ご冥福を お祈りいたします。



東京大学総合研究博物館

「今川氏と観泉寺」

開催場所:観泉寺幼稚園ホール平成30年10月27日



杉並区今川という地名のゆかりである、戦国大名の今川氏と、その今川 氏の菩提寺である観泉寺の当代 田中法生ご住職に、今川氏と観泉寺の

講師:田中 法生氏

歴史と関わりについて のお話をしていただき ました。

「コミュニティ・すく 一る」の目的である、地

域の歴史を知り、地域の人々の絆が深められたと感じました。



観泉寺住職

平成29年度

コミュニティ・すく一る 講演会・演奏会など

月	講座名	講師(敬称略)
8	井草の自然今昔から未来に向 けて「ある昆虫少年の一代記」	東京大学総合研究 博物館 須田孫七
12	クリスマスコンサート	早稲田大学交響 楽団·木管五重奏
1	新春いぐさ演芸会	昔々亭慎太郎 昔昔亭全太郎 瞳ナナ
2	朗読鑑賞会『振袖火事』他	竹田紀子

協働事業

月	講座名	講師·協働先(敬称略)
9	井草地域の自然めぐり とビオトープのお手入 れ第1回	井□佳子 杉之原三廣 井草·水とみどり支援隊
9	井草地域の自然めぐり とビオトープのお手入 れ第2回	古山隆志、杉之原三廣、 山内 洋、井草・水とみ どり支援隊
2	水についてあまり知られ ていない大切なお話	橋本淳司 アクアス フィア水教育研究所
3	井草地域のまちづくり 今昔「近現代」	森 泉、下井草・上井草・ 井荻まちづくり協議会

講座

月	講座名	講師(敬称略)
4	いきいき美容教室 ハンド&ネール編	資生堂クオリティ 事業部専門スタッフ
4	親子体操教室	池上園美
5	布ぞうりを作ろう	山脇久子
5.6	初心者スポーツ吹矢教室	青海川應美
6	みんなで楽しく歌いましょう	長尾篤子 伴奏·長尾良子
7	発酵食品入門	深田和恵
7	アロマ虫除けスプレー& 虫刺されクリームを作ろう	太田幸子
7.8	古典教養講座「伊勢物語」	貝瀬弘子
7	咀しゃくのチカラ、脳の活性化	ロッテ中央研究所 研究員
8	環境講座No1 環境教育	関 隆嗣
10	ゆるラク ストレッチ体操	山縣幸子
12	お正月飾りを作ろう	佐藤眞理子
1	いきいき美容教室 お肌の手入れ	資生堂クオリティ 事業部専門スタッフ
2	ステンドグラスでオーナメントづくり	松本 剛
3	季節の変わり目・体の見直し 西洋医学、東洋医学ミニ知識	鈴木宣博 木水友子

おもちゃの病院

講座名	講師(敬称略)
おもちゃの病院	杉並おもちゃドクターズ

講演会・演奏会など



クリスマスコンサート



朗読鑑賞会 『振袖火事』他



新春いぐさ演芸会



協働事業



井草地域の自然めぐり



ビオトープのお手入れ



水についてあまり 知られていない大切なお話



井草地域のまちづくり 今昔「近現代」

おもちゃの病院



講座



いきいき美容教室 ハンド&ネール編



親子体操教室



布ぞうりを作ろう



初心者スポーツ吹矢教室





みんなで楽しく歌いましょう



古典教養講座「伊勢物語」



咀しゃくのチカラ、脳の活性化



アロマ虫除けスプレー& 虫刺されクリームを作ろう



環境講座No1 環境教育



ゆるラク ストレッチ体操



お正月飾りを作ろう



いきいき美容教室 お肌の手入れ



ステンドグラスで オーナメントづくり



季節の変わり目・体の見直し 西洋医学、東洋医学ミニ知識

平成30年度

コミュニティ・すく一る 講演会・演奏会など

月	講座名	講師(敬称略)
8	親と子で楽しむサマーコン サート 木管五重奏	パステル・デユ・ ヴァン
10	『今川氏と観泉寺』	観泉寺住職 田中法生

協働事業

月	講座名	講師・協働先(敬称略)
7	こわれた傘の布から手 ぬいで作る自転車かご カバー	布沢好子、佐藤優子 NPOすぎなみ環境 ネットワーク
11	手話を学ぼう	猪股 恵 杉並区聴覚障碍者協会
1	新春いぐさ演芸会	昔々亭慎太郎 山遊亭くま八 林家 喜之輔 杉並区シルバー人材センター
2	大人も、子供も、一緒に学び、 つくる「井草遺跡と縄文時代 の暮らし、井草式土器」	中野拓大 特定非営利活動法人 井草文化財研究所

講座

叶土		
月	講座名	講師(敬称略)
4	鯵の三枚おろしと健康ランチ	金巻精一
5	ストレッチ&筋トレで キレイな姿勢に!	豊澤直子
6	親と子の囲碁教室(入門編)	林むつみ 山口庸可
6	女性のための囲碁入門	林むつみ 山口庸可
7	美文字教室	玉田佳子
9.10	古典教養講座 『源氏物語』	貝瀬弘子
10	和菓子を作って 抹茶とともに!	今野敏也
10.11	筋力アップで綺麗な身体をゲット しよう!	豊澤直子
11.12	ステンドグラスでクリスマスの壁 飾りを作ろう	松本剛
12	お正月飾りを作ろう	佐藤眞理子
2	お菓子を作ろう・バレンタイン デーに向けて	堀恵子

おもちゃの病院

講座名	講師(敬称略)
おもちゃの病院	杉並おもちゃドクターズ

講演会・演奏会など



親と子で楽しむサマーコンサート木管五重奏

協働事業





こわれた傘の布か ら手ぬいで作る 自転車かごカバー



手話を学ぼう





新春いぐさ演芸会

おもちゃの病院







大人も、子供も、一緒に学び、つくる 「井草遺跡と縄文時代の暮らし、井草式土器」

講 座





鯵の三枚おろしと 健康ランチ



ストレッチ&筋トレでキレイな姿勢に!



親と子の囲碁教室(入門編)

















古典教養講座 『源氏物語』



お正月飾りを作ろう



ステンドグラスでクリスマスの 壁飾りを作ろう



お菓子を作ろう バレンタインデーに向けて

協議会だより

井草地域区民センター協議会の委員たちは協議会主催の三大まつりの実施、諸講座の開催、地域ネットワークを生かした協働事業の実施、区民センター内・館外での委員研修、井草のまちのトピックス取材と広報活動など、皆元気一杯に活躍しています。その活躍風景を紹介します。



20

委員応募の問合せ先: 井草地域区民センター協議会 Tel.03 (3301) 7723

お待ちしています!

ふれあい

井草地域区民センター協議会は地域における住民同士のふれあいと交流を促進するため、 地域の方々の協力を得て、地域区民センター・区民集会所でまつり等のイベントや各種講座な どを開催しております。

これからも、地域区民センター・区民集会所が、地域の「ふれあいの広場」となりますようご 支援をお願いいたします。

「マイタウンいぐさ」第17号発刊を祝して 下井草地区町会連合会 会長 井口 哲次郎

「マイタウンいぐさ」第17号発刊、誠におめ でとうございます。

井草地域区民センター協議会の皆様におかれましては、センターまつりや各集会所のまつり、また講座や講演会、杉並区や諸団体との協働事業など、地域の文化・交流・まちづくりの要として、日々ご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

私ども下井草地区町会連合会は、下井草東部 自治会、井草1・2丁目自治会、中瀬自治会、神 戸町会、四宮親交会、柿木共栄会、矢頭睦会、 住吉親交会、都営井草三丁目アパート自治会の9 つの町会から成り立っています。伝統行事や震 災救援所の運営、地域の安全を守る防犯パト ール、杉並区や警察・消防・小中学校と連携域 ての諸活動等、町会は生活のあらゆる面で地域 の皆様と関わっています。特にこの下井草地区 は、緑が豊かで歴史が深く、近年、保育施設等 の整備が進んだこともあり、若い世代の方ふる さと」となるお子様たちの健やかな成長は、私 どもの大きな喜びでもあります。

そして、新しくお住まいになった方、長年暮らしてこられた方、老若男女隔たりなく「絆」をつくっていくことこそ、まさに貴協議会の歴代の会長をはじめとした運営委員の皆様が、昭和59年の設立以来、30年以上にわたって熱い思いで取り組んでこられたことではないかと存じます。

今後とも、より住みやすく安心・安全な魅力 ある「ふるさと」をめざし、共々に力をあわせ てまいりましょう。

結びに、貴協議会の益々のご発展と、運営委員の皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、私どものお祝いのことばとさせていただきます。

「ユルく繋がる」事のここちよさ 杉並区商店連合会北部ブロック長& 井荻商店街振興組合理事長 庄司 たまお

「マイタウンいぐさ」第17号発刊誠におめで とうございます。

平成26年11月に発生した長野県神城断層地震に於いて白馬村では、地元消防団の他に自主防火組織を始めとする住民の方々のご活躍により死亡者は一人も出なかった事が話題となりました。これは平素から地域を思う心、絆の強さ、また周到な準備があればこその結果でありましょう。

しかしまた同地域在住の某小説家が指摘するように「人間関係の濃密さ」に辟易する面も否めないところだと思います。

このようなことも考えると、地理的にも、伝統文化、生活の拠点でもあり、行政や各種団体とを結び付けているセンターは人間関係を「ユルく繋げて」います。センター協議会は我々にとって、とても魅力的な心温まる存在です。

西武井荻商店街振興組合を含む杉並区商店会 北部ブロックとしましても、永遠の課題とも言 える後継者不足や大型店進出に加え今年は消費 税増税も控え増々厳しくなる環境下ではありま すが、なんとか諸行事にもできる限り協力させ て頂きながら各お店と地域住民の皆様により良 いサービスを提供し、より親しみを感じて頂く べく「ユルい繋がり」の拡大に努めて、共に地 域を支え合う存在でありたいと思っています。

延べ5000人を超す来場者で賑わう三大祭りを始め、手作り感溢れるサークル、地道な広報、防犯防災等多岐に渡る諸活動に汗を流しておられる会長並びに各委員の皆様の永年に亘るご苦労ご努力に、会の代表者としてまた地域住民の一人としてまた子供達の親として心より、深く感謝申し上げる次第であります。

井草のこと

中瀬自治会 有賀 美佐子

私の故郷は東京でも下町と呼ばれる所です。 縦横無尽に川が流れ、町の境目は橋でした。川 には小さな船に曳かれた筏が往来し、それを橋 の上からよく眺めたものです。家々は建て込ん でいて、遊び場は路地や空き地でした。

そんな故郷から井草に移り、こちらに居た年 数の方が長くなりました。子供は井草で地域の 方々に見守られながら育ちました。井草は緑が 多く、何よりも静かな所だと感じています。大 小の公園・寺社もあり、散歩には最適です。そ して様々な行事も多く、とても楽しみです。地 域の方々の温かさも行事のたびに感じていま す。久しく誰も来なかった公園に、最近では子 供達の元気な声が響き渡るようになりました。 櫻の季節は大人も加わりとても賑やかです。 その中心にあるのが、井草地域区民センターだ と思います。(八成集会所のこじんまりとした アットホームな雰囲気も大好きです。)会議や 打ち合せ、食事と様々な人達に欠かせない施設 です。おまつりでは、我が中瀬自治会も参加し て、今年も大盛況となりました。年々内容が多 彩になり、参加人数も増えているように感じま す。小さな子供達を連れて来ている若い世代の 方々が、将来PTAや町会、地域の行事に関わ ってくれたら嬉しいと、いつも考えています。 また、改装した妙正寺体育館には自治会の防災 倉庫が作られて、以前より多くの物品が準備で きるようになりました。センター協議会では、 防災の講座も開かれ、よい勉強の場となってい ます。訓練も充実しており、有事の際にはきっ と役立つでしょう。

今後も色々な方々とのつながりを大切に、井草で楽しく暮したいと願っています。そしてセンター協議会の運営に関わる皆さんに、感謝しております。これからもどうぞよろしくお願い致します。

地域を支え地域を作る力を育てる

中瀬中学校 校長 香西 雅斗

井草地域区民センターに一番近い中学校が中瀬中です。区民センター協議会が三十五年目を迎えるということは、中瀬中七十年の約半分、歩みを共にしてきたことになります。

地域のために活動される皆様や様々な団体が

活動しているセンターですが、中瀬中との係わりは、地域の小学校ほど深いものではなかったように思われます。

一つには中学生になると部活動が始まり、生 徒の多くがそれにエネルギーを費やすこと、ま た高校進学を意識し、教員も生徒も目線が広い 社会に向く傾向が強かったからだと思います。

しかし世界がAIの進歩、グローバル化など 激変の時代に突入した今、足元の地域の教育に 果たす役割の重要性が再認識されてきました。 学校の中、教員だけで、生徒の『未来を切り拓 く力と資質』を育てることは不可能と言っても 過言ではないと思います。

現在、中瀬中の生徒たちは、井草センターまつりに吹奏楽部と茶道部が参加するとともに、小さい子供たち対象のゲームコーナーのお手伝いをさせてもらっています。

そしてこれからは、生徒たちが自分の活動を 披露したり、お手伝いをするだけでなく、企画 や運営に関わっていくことが求められていま す。そうすることで生徒たちが「自分の行動が 地域のためになる、新しい地域ひいては社会を 作れる」と自信をもてるようになると思いま す。

井草地域区民センター協議会と中瀬中学校の次の三十五年を実りの多いものにしていきたい と願っています。

地域と学校の交流

沓掛小学校 PTA会長 岩井 幸枝

マイタウンいぐさ第17号発行おめでとうございます。井草地域区民センター協議会様には、昨年度より2年間沓掛小学校PTAより2名の派遣委員がお世話になりました。

「井草センターまつり」ではPTAでかき氷ブースを担当させていただいたり、沓掛小学校の子どもたちは吹奏楽部が演奏をさせていただいたりと、毎年のお祭りをとても楽しみにしています。井草センターまつりは子どもたちが学校の枠を超えて、地域のお友達と再会できる機会でもあり、とても貴重なお祭りであると感じています。こうした交流の機会を作っていただきありがとうございます。

沓掛小学校でもくつかけ祭りを開催し、たくさんの方にご協力をいただいて25回目を迎えることができました。くつかけ祭りは「沓掛小学校が地域に開かれた学校になるように」と始められたお祭りです。そのくつかけ祭りに、井草

地域区民センター協議会の皆様にご参加いただけることに大変感謝しております。いつもご協力をいただき誠にありがとうございます。

杉並区の教育理念に「良い町が良い学校をつくる」とありますように、地域の皆様に見守られて育つという環境が子どもたちにとってとても大切なことだと感じています。

保護者として今後も地域の皆様との交流を大切にしてまいりますので、共に子どもたちの健やかな成長を見守ってくださいますようお願い申し上げます。

若い世代もご一緒に、 井草地域を花咲く郷土に 下井草地区民生委員児童委員協議会 会長 福川 康

「マイタウンいぐさ」第17号発行おめでとう ございます。

50年も前に上井草に越してきたのは春でした。さくらが終わってチューリップ畑が赤や黄でいっぱいでした。木々は芽吹き、若葉みずみずしい頃の季節をよく覚えています。この地に腰が落ち着いたのは10年前です。

井草地域の右も左も歴史も営みも不案内の中、町会や民生児童委員として地域の伝統行事やイベントのさまざまな場に参加させていただきました。少しずつですが井草地域の美しい街並み、伝統ある遺産が理解でき、この地で暮らす人々とのつながりが大切な地域の絆づくりを果たすものと思えるようになりました。

平成30年は東京の民生委員制度が始まって100周年でした。当初は防貧、生活困窮者救済から始まりましたが、現在は民生児童委員も地域住民の一員として高齢者や障がいのある方の見守り、子どもたちへの声かけなど時代と共に変わってきました。地域のイベントや学校行事へも参加し地域との交流を深めています。多くの先輩の方々が培ってこられた地域の社会福祉の増進をつなげる節目の年でした。

少子高齢化社会とはいえ井草地域には若い世代も多く転入、増加しています。伝統行事に若い力も加わり、みどり美しい街でふれあい、交流のある地域として花咲く郷土を委員一同願っています。

今後ともご支援をよろしくお願いします。

地域に見守られて育つ子どもたち

にじのいるか保育園杉並井草 園長 早瀬 真佐子

平成29年4月1日、井草地域区民センターの一角に、「にじのいるか保育園杉並井草」は開園しました。自然豊かな環境の下、121名の子どもたちが毎日のびのび過ごしています。

日差しがたっぷりと降り注ぐ明るい園舎、緑あふれる広い園庭は、子どもたちの感性を豊かに育んでくれます。また、保育園の雨水を利用して作っていただいた「ビオトープ」は、子どもたちの大好きな場所です。おたまじゃくしやめだかの赤ちゃん、あめんぼ、蛙などを見たりめだかの赤ちゃんです。区民センターのはるきっかけとなっています。区民センターの入り口にある大きなけやきの木は、強い日差しや風を和らげながら、園庭で遊ぶ子どもたちを見守ってくれています。

そして何よりも、散歩の途中で出会う方への 挨拶や、「七夕」「区民センターまつり」「ハロウィン」などの交流を通じて、子どもたちは 人との関わり方や、大人への信頼や安心感な ど、多くのことを学んでいます。

地域の皆様の温かなまなざしや見守りに支えられ、子どもたちが日々健やかに成長している ことに、改めて感謝申し上げます。

保育園が子どもたちにとっても大切な子育て 拠点となっていくよう、これからも地域の皆様 との交流を深めていきたいと思います。どうぞ よろしくお願い致します。

地域との交流をとおして

下井草図書館長 加藤 和行

「小冊子マイタウンいぐさ」第17号の発行おめでとうございます。

井草地域区民センター協議会の皆様には、まつりや様々なイベントを企画し、そして実施し、地域の活性化にご尽力をいただき誠に感謝申し上げます。

当館は、下井草地域の緑に囲まれた閑静な住宅街にあり、周りの環境に溶け込むような落ち着いた外観のレンガづくりの図書館です。平成9年5月に開館し今年で22年目を迎えました。平成19年度からは、図書館運営形態が業務委託化となり民間事業者のノウハウを活かした様々な図書館サービスを提供しています。

こうしたなか、3年前から「井草地域区民セン

ターまつり」には下井草図書館で不要となった本を提供する「古本市」を、毎年出店させていただいています。地域の方々が少しでも読書への親しみや関心を持ってもらい、図書館へ足を運んでいただけたらとの思いから、当館のPRも兼ね、毎年約500冊の絵本、実用書、小説などの本を幅広い年齢層の方々にリユースし親しんでもらっています。

これからも地元地域とのこのような交流をとおして、「誰もが気軽に立ち寄れる親しみある図書館」となるよう、スタッフ一同努力してまいりたいと思います。

井草地域区民センター協議会の今後益々のご 発展を祈念いたします。

もちつきに協力して

四宮小学校 おやじの会 会長 富澤 達夫

四宮小学校おやじの会は、遡ること15年前平成16年(2014年)10月に発足しました。

有志数名による立ち上げから、今では45名もの大所帯になったこともあり、活動の幅が大きく広がりましたが、その中でもおやじ達の腕の見せ所とも言えるのが、井草地域区民センター協議会にて開催される早春の「春まつり」でのおもちつきです。

「梅まつり」の別名もあり、四宮区民集会所と隣接する梅林も開放される中、地元の柿木共栄会・上井草自治会・四宮親交会・矢頭睦会の皆様に交じって、ひたすら杵でもちをつくのですが、はじめは何も知らずに力任せに振り上げた杵を一気に振り下ろしてしまい、慌てて町会の方から手取り足取り指導をいただくことで、少しずつコツがつかめるようになりました。

腰に柄を当てながら、杵は力いっぱい打ち付けるのではなく、持ち上げた杵の重さを自然に落とす様なイメージでつけるようになると、たちまち町会の方や通り過ぎる周辺地域の方からお褒めの言葉もいただき、その瞬間感無量になりました。

四宮小学校おやじの会は、もちろん子ども達のために自主的に何かをやりたいという思いで取り組んでいますが、井草地域区民センター協議会や町会などの周辺地域の方々との交流が深まることで、「つながっている」「守られている」といった気持ちが出てきたと思います。おやじの会は、全国に4000団体ほどあるとのことですが、四宮小学校おやじの会こそ(勝手ながら)日本一!だと自負しています。

なぜならここぞというときの結束力、集中力が素晴らしく、ある種のプロフェッショナル集団といっても過言ではありません。とはいえ「ゆるく、無理せず、楽しく」をモットーに活動していますので、子ども達がおやじ達になる数十年先に向けて連綿と続けていきたいと思います。

協議会は私の原点

元協議会事務局長 **高橋 俊康**

「小冊子マイタウンいぐさ」第17号の発行おめでとうございます。

私は平成28年4月から2年間、事務局長を務めさせていただきました。井草地域区民センター協議会は私が区の管理職となって初めて着任した職場(井草地域担当副参事兼務)であり、新たな出発点です。

そんな新米事務局長がいつも心がけていたのは、チームワークです。協議会には、協議会委員をはじめ、町会・自治会、商店街、青少年育成関係者をはじめ、より良い地域を創るため、地域課題の解決に取り組む多様な人や団体が集い、繋がり活動を広げています。井草は一つのチームです。

私も、区と地域、地域と協議会をつなぐこと、協議会事務を正確に行うことなど、地域連携の要として協議会への理解が深まり、委員がやりがいを持って活動できるように事務局員と一体となって努めてまいりました。

また、協議会では区民センターまつりはもちろん、小学校のお祭りへの支援事業など、皆さまに温かく受け入れていただき、大人から子供まで、笑顔あふれる楽しい体験をたくさんさせていただきました。協働事業のテーマに悩んだり、各種懇談会で協議会への激励や愛のこももり、各種懇談会で協議会への激励や愛のこももありました。今、そのすべてが、私の大きなりた動りました。今、そのすべてが、私の大きなりた動きした。今、そのすべてが、私の大きなりたがよりに対して改めて協議会関係者、委員の皆さま、そして井草地域の全ての方々に感謝申し上げます。

最後に、地域区民センター協議会は誰もが安心して飛びこめる地域デビューの窓口です。人生100年時代と言われるいま、より多くの方に協議会の委員となっていただき、素晴らしい井草地域を新たな時代に向けてさらに発展継承いただくことを願っております。

あとがき

2年に一度発行の「小冊子マイタウンいぐさ第17号」を発行することができました。発行にあたりご協力を頂いた多くの皆様に心より御礼申し上げます。

小冊子「マイタウンいぐさ」は第17期委員の活動の記録です。協議会は一丸となって、三大まつりをはじめとして集団事業・協働事業・支援事業・講座や講演会などの活動や、広報活動により情報を発信し、地域コミュニティ形成に役立ちたいという思いで頑張ってまいりました。この小冊子を通し地域の方々に協議会活動への理解や関心が広まることを期待しています。

17期は平成31年から令和元年へ、元号の改元の時期に重なりました。そして「井草地域区民センター協議会」は「井草地域集会施設運営協議会」時代を含め令和元年10月20日に創立35周年を迎えます。これからも、地域の方々と連携を図りながら皆さまに愛される協議会になるよう努力してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

「小冊子」には協議会委員が楽しみながら笑顔で活動にあたる写真も掲載させていただきました。そして次回は皆様方もご一緒に協議会委員として活躍されることを願っています。

表紙の写真:井草地域の四季・井草地域区民センター

裏表紙の図:井草の「井」と伸びゆく「けやき」を図案化したもので、井草地域区民センター協議会のシンボルマークです。



編集委員

マイタウンいぐさ 第17号

発 行:令和元年5月15日

発行者: 井草地域区民センター協議会 会長 行川 勉

〒167-0022 杉並区下井草5-7-22

(井草地域区民センター内)

電 話: 03(3301)7723 FAX: 03(3301)7724

ホームページ: http://www.igusahome.sakura.ne.jp/

メールアドレス: igusa-ks@arion.ocn.ne.jp

印 刷:株式会社 三伸印刷



